

研究機関名：旭川医科大学

作成年月日：2026年3月30日（第1版）

承認番号	25216
課題名	本学の新生における4種ウイルス感染症(麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎)の血清抗体価の検討
研究期間	西暦2026年4月30日(実施許可日)～2028年3月31日
研究の対象	2021年度から2024年度の本学医学科、看護学科の新生
利用する試料・情報の種類	<input type="checkbox"/> 診療情報(入学時年齢、性別、罹患歴、ワクチン接種歴、血清抗体価)
利用予定日	開始日：実施許可日から1ヵ月後
試料・情報の管理について責任を有する者	旭川医科大学 学長 西川 祐司
研究の意義、目的	本邦は麻疹や風疹に関して、ワクチンの定期接種の制度が確立しており両疾患のウイルス排除に成功している。ウイルスが排除されると、ワクチンにより免疫を獲得したのちに、ウイルスへの暴露されることにより抗体価がさらに上昇し免疫が確固たるものになる機会(ブースター効果)が欠如するため、時間の経過とともにその集団で保有している血清抗体価が低下してしまうとする報告があります。このような血清抗体価の低下は、旅行者などにより海外からウイルスが持ち込まれた際に、感染流行の原因となりうるため、ウイルスに暴露される機会が乏しかったと考えられる本学の学生の世代において血清抗体価の経年的な低下傾向の有無を検証することには意義があると考えられます。
研究の方法	入学時に血清抗体価を測定した麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎の4種のウイルス感染症に関し入学年度間で抗体価に差があるのか否か、特に経年的な低下傾向の有無に着目して検討します。
その他	
お問い合わせ先	<p>試料・情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先 北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号 旭川医科大学保健管理センター 研究責任者 北野 陽平 連絡先：0166-68-2768</p>